

一般社団法人 教育システム情報学会

Japanese Society for
Information and Systems in Education

ニュース・レター No.226



発行日 2020年6月3日

発行所

一般社団法人
教育システム情報学会
発行者 柏原 昭博

〒162-0801

東京都新宿区山吹町 358 番地 5

アカデミーセンター

URL <http://www.jsise.org>

E-MAIL secretariat@jsise.org



第 45 回全国大会案内・・・・・・・・・・2	学会 Twitter, Facebook のご案内・・18
2020 年度特集論文の募集・・・・・・・・4	協賛・後援イベントのお知らせ・・19
オンライン教育特集号（検討）・・・・6	国際会議のご案内・・・・・・・・・・20
合同英文誌発刊について・・・・・・・・7	会費納入のお願い・・・・・・・・・・21
第 1 回研究会開催報告・・・・・・・・8	事務局より・・・・・・・・・・23
第 2 回研究会開催中止報告・・・・10	会員専用ページの案内,
2020 年度研究会開催スケジュール・・11	入会のご案内,
2019 年度学生研究発表会優秀発表者・・12	新入会員のご紹介,
研究会報告年間購読申込みについて・・14	学生会員特例新設のご案内
本学会研究会における	
不適切な質問等への対応について・・・・15	
支部活動報告・・・・・・・・・・16	





第 45 回 JSiSE 全国大会のご案内

担当者： 全国大会委員会

テーマ：学びのサステナブル化に向けた教育システムの現状と未来

<https://www.jsise.org/taikai/2020/>

■ 開催日時： 2020 年 9 月 2 日(水) ～ 9 月 4 日(金)

■ 主 催： 一般社団法人教育システム情報学会

■ 全国大会のオンライン開催について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、皆様に安全に大会に参加していただけることを最優先に考えて、全国大会をオンラインで開催することにいたしました。

現在、オンライン開催での口頭発表（企画セッション／一般セッション）とインタラクティブセッションの実施方法を検討している状況です。口頭発表ではリアルタイムで発表と議論ができること、インタラクティブセッションではリアルタイムで議論が十分にできることを最優先として、実施方法を検討しております。詳細な実施方法につきましては、決まり次第アナウンスいたします。

■ 大会日程（予定）

9 月 2 日（水）	
午前	プレカンファレンス
昼	企業ランチョンセミナー
午後	オープニングセッション，基調講演，企業セッション，インタラクティブ（ポスター・デモ）セッション，一般・企画セッション
9 月 3 日（木）	
午前	一般・企画セッション
昼	企業ランチョンセミナー
午後	各種表彰，メインイベント，インタラクティブ（ポスター・デモ）セッション，学生研究特別セッション（インタラクティブ（ポスター・デモ）発表），一般・企画セッション
夜	懇親会
9 月 4 日（金）	
午前	一般・企画セッション
午後	クロージングセッション，大会奨励賞表彰，現地校主催イベント

(*) 大会日程は変更される可能性があります。

■ 大会までのスケジュール

投稿締め切りの後に、参加申し込みが開始されます。発表者には、参加申し込み開始時にメールでご連絡いたします。

- 2020 年 6 月 9 日(火) 投稿締切
- 2020 年 6 月 11 日(木) 参加申込開始
- 2020 年 7 月 9 日(木) [発表者] 参加申込締切
- 2020 年 8 月 4 日(火) [発表者以外] 参加申込締切(郵便振替・コンビニ決済)
- 2020 年 8 月 14 日(金) 参加費納入締切(郵便振替・コンビニ決済)
- 2020 年 8 月 17 日(月) [発表者以外] 参加申込締切(クレジットカード)

■ プログラム

プログラムは変更される可能性があります。最新の状況は大会 Web サイトに掲載いたします。

○ 企画セッション

1. SEL (Social and Emotional Learning) の高等教育への適応
2. インダストリーエンゲイジメント&コラボレーション
3. 実世界指向の教育学習環境
4. 一人1台時代の情報活用能力の育成
5. Society5.0に向けたAI・数理・データサイエンスと人材育成支援に関わる教育システム
6. 学習データの先進的・実効的な利活用とその課題
7. 医療・看護・福祉領域におけるICT等活用教育
8. AI/ロボット/VR・ARを活用した学びにおける感情・情動面からの支援
9. 初等教育等におけるプログラミング教育

■ 講演論文集について

第45回大会よりCD-ROMでの配布を廃止し、Webによる配布のみを予定しております。Web版の講演論文集は、2020年8月31日(月)に大会参加者のみに公開され、2021年3月1日(月)に一般公開されます。

■ 企業展示・広告の募集

企業展示・広告を募集いたします。お申し込み先など、詳細は大会 Web サイトでお知らせいたします。

■ 協賛金のお願い

大会運営のための諸費用として使用させていただく協賛金を募集しております。ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。詳細は大会 Web サイトでお知らせいたします。

■ 大会事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター
一般社団法人 教育システム情報学会 全国大会委員会
E-mail : jsise-desk@bunken.co.jp



2020 年度 特集号論文募集

学会誌編集委員会委員長 瀬田和久（大阪府立大学）

「SDGs (Sustainable Development Goals) に貢献する教育システム」

論文投稿締切：2020 年 6 月 8 日（月）

2021 年 4 月 1 日 発行（予定）

本特集号では、社会における需要が急速に高まっている、持続可能な開発目標（SDGs: Sustainable Development Goals）をテーマとした「SDGs に貢献する教育システム」に関する論文を募集いたします。2015 年 9 月に国連で採択された SDGs では、地球上に山積する様々な課題の解決が国際目標として掲げられています。SDGs は、17 の目標と 169 のターゲットから構成され、その一つには、「包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」ことが挙げられています。こうした状況において、「持続可能な開発を促進するために必要な知識・スキルの習得」のための学習環境の充実が求められています。SDGs の採択から 5 年が経過しようとしています。年限である 2030 年に向けて、近年における教育システム情報学領域における知見が共有されることによって、SDGs に貢献する教育システムの更なる発展が期待できます。

1. 対象分野

SDGs それ自体を対象とする教育システムに関する論文、ならびに、教育の質保証、健康・福祉教育、消費者教育、技術者教育、人権・ジェンダー教育、自然・環境・エネルギー教育、防災教育、平和教育、生涯学習など、持続可能な世界を実現するための 17 ゴール 169 ターゲットを対象とした教育システムに関する論文を広く募集いたします。

2. 論文種別

すべての種別（一般論文、実践論文、ショートノート、実践速報）の論文を募集いたします。なお、査読を通して、異なる種別での採録となる場合があります。

また、内容により一般号掲載論文へ変更する場合があります。

3. 投稿要領

教育システム情報学会学会誌原稿執筆要領に準じます。詳細は教育システム情報学会の Web ページで確認してください。Web 投稿の際には以下の点にご注意ください。

- 「投稿種別」で「特集号」を必ず選択してください。
- 特集論文研究会(2020 年 3 月 14 日：開催中止)で発表を行った（発表扱いになった）方は、投稿情報入力の際に「事務局への連絡事項」の欄に、特集論文研究会での発表題目と発表番号を記載してください。

4. スケジュール

論文投稿締切： 2020年6月8日（月）
採録通知予定： 2020年11月初旬頃（予定）
学会誌 掲載： 学会誌Vol. 38, No. 2, 2021年4月1日発行（予定）

5. 特集号編集委員会

委員長： 瀬田和久(大阪府立大学)
副委員長： 村上正行(大阪大学)
幹事： 松田憲幸(和歌山大学)，後藤田中(香川大学)，田中孝治(金沢工業大学)
幹事補佐： 近藤伸彦(首都大学東京)，山元翔(近畿大学)
委員： 学会誌編集委員，特集号編集委員

6. 問い合わせ

全般： 田中孝治(金沢工業大学)
E-mail: kjtanaka@neptune.kanazawa-it.ac.jp
Web投稿： 教育システム情報学会編集事務局（担当：長澤）
電話： 03-6824-9363（月～金：9-12時，13-17時）
E-mail: jsise-edit@bunken.co.jp
〒162-0801 東京都新宿区山吹町332-6
パブリッシングセンター（株）国際文献社内



オンライン教育等に関わる実践特集号（検討中）

学会誌編集委員会

2020年4月20日付けのjnewsでも送信しましたが、新型コロナウイルスの影響によるオンライン教育等の実施が、全国的に展開されている状況であることを鑑み、オンライン教育等に関わる実践内容を広く共有・普及することを目的とした特集号の発刊（形態や投稿〆切、発刊時期など未定）を検討しております。

会員みなさまにおかれましては、オンライン教育等に関わるみなさまの実践内容や工夫を特集号にて広く共有することを念頭に、まずは実践内容を記録に留めて頂ければ幸いです。



Information and Technology in Education and Learning (ITEL) 発刊について

教育システム情報学会では、2002 年から毎年定期的に英文誌：The Journal of Information and Systems in Education を発行し、2011 年からは J-STAGE をプラットフォームとしたオープンアクセスジャーナルに移行し、国際的な発信力を強化してまいりました。

国際的な研究成果の発信と交流の必要性がますます高まっている状況の中で、このたび教育システム情報学会と日本教育工学会が合同して、新たな英文誌 Information and Technology in Education and Learning (ITEL)を発刊することになりました。ITEL は J-STAGE をプラットフォームとしたオープンアクセスジャーナルとして、年間 1 巻 (1 号) を刊行する予定です。現在両学会から編集委員が選定され、発刊の準備を進めているところです。第 1 号の発刊は 2021 年 1 月を予定しており、まもなく論文募集が開始されます。(これまでの英文誌にあった、年 4 回の投稿募集は行われませんが、これまで通り投稿はいつでも可能です)

論文募集に関する詳しい情報は、4 月中に ITEL のウェブサイト(<http://www.j-itel.org/>)、および、本学会のウェブサイト(<http://www.jsise.org/>)でアナウンスされる予定です。



2020 年度第 1 回研究会開催報告

■テーマ：学習環境デザインと実践のモデル／学習データの分析と応用／医療・看護・福祉における ICT を利用した学習支援／その他 ※学習分析学会と合同開催（中止）

■開催日時：2020 年 5 月 9 日（土）10:00～17:00

■開催方法：Zoom を用いたオンライン

■担当：加藤泰久，北村士郎，仲林清，真嶋由貴恵，松居辰則，森本容介（研究会委員会）

■発表件数：14 件（原稿なし発表 2 件，2019 年度第 6 回研究会からの振り替え 2 件を含む）

■参加者数：70 名（事前登録者数）

今年度の第 1 回研究会は、「学習環境デザインと実践のモデル／学習データの分析と応用／医療・看護・福祉における ICT を利用した学習支援／その他学習」をテーマに開催致しました。なお、今回は新型コロナウイルス感染症予防の観点から Zoom を用いたオンラインで開催致しました。ロボットを用いた学習支援，プログラミング教育，看護におけるメタ認知スキル育成支援，キャリア教育への ICT 活用と学習環境デザイン，自己調整学習等の高次認知活動の支援，幼児教育，e-Portfolio の利活用，機械学習の学習過程の可視化・解釈など，計 14 件の研究発表が行われました。特に，高校生による発表がありましたことは注目に値致します。さらに，新型コロナウイルスの影響に対応した教育継続計画に関する機を得た発表がありました。本学会としても同様の研究事例，実践事例を蓄積・体系化した上で社会に向けて発信することは重要な取り組みであると考えられます。当日の参加者は事前登録で 70 名，常時 55 名を超える接続参加があり，いずれのセッションでも対面開催と同等またはそれ以上の活発な議論が行われました。発表者，参加者の皆様のご協力もあり特段のトラブルもなく，研究会優秀賞，研究会推薦論文への推薦候補の選定まで含めてすべてを予定通りに進めることができました。

さて，研究会終了後に発表者，参加者を対象にアンケート調査を実施致しました。発表者，参加者あわせて 32 件の回答があり，発表，質疑ともに 90%程度が「問題なく実施することができた」との結果でした。自由記述では，（オンラインでの開催の場合には）「資料が見やすく集中して視聴することができる」，「移動する必要がない」，「気軽に参加することができる」等のメリットを感じる意見もありましたが，「発表者，参加者の繋がりを促進するような工夫（オンラインでの雑談時間，懇親会の開催等）」を提案する意見もあり，今後のオンラインによる研究会や全国大会の開催に向けて示唆に富んだ結果となりました。なお，研究発表のタイトルは，以下の通りです。

- ロボットへのプログラミング学習を通じた認知症教育の開発
- 電気通信大学プログラミング教室におけるオンライン学習システムの開発と試行
- 家庭での継続につながるような子ども向けプログラミングイベントの開催
- 看護教育における“技”の伝達を促進するための熟練看護師の視線分析
- 外来がん看護師の不安軽減化のためのメタ認知スキル育成手法の構成
- 新型コロナウイルスの影響に対応した ICT 環境活用型 ECP（教育継続計画）に関する考察
- 複数シチュエーションでの MIF 誤概念解消を目的とした物理学映像授業の作成と評価

- シェアリングエコノミーのビジネスモデルを主題とした学習手法の提案
- 適応的フィッシングメール判断トレーニング課題出題手法の評価
- “体験”を付加した幼児教育 ICT 教材の開発
- e ポートフォリオを活用した個人内評価モデルに基づく評価支援システムの開発
- e-Portfolio の効果的な活用 –高校生による自己評価と他者評価の効果
- 学生ボランティアの自律性を促すタスク管理ツールの要素検討
- 相互評価中の評価行動に対する定量的分析の試み



2020 年度第 2 回研究会中止報告

2020 年 7 月 12 日(日)に北星学園大学で開催を予定しておりました本研究会は、新型コロナウイルスの感染が拡大している現状を踏まえ、開催を中止することとなりました。

発表を計画してくださっていた皆様におかれましては、今後発表募集が行われる、全国大会および第 3 回以降の研究会での発表をご検討ください。

なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

教育システム情報学会 (JSiSE) 2020 年度 第 2 回研究会

担当：不破泰，小松川浩，布施泉，野崎浩成，金子大輔（研究会委員会）



2020 年度研究会開催スケジュール

2020 年度の年間スケジュールは下記のとおりです。

詳細は、学会ウェブページ (<https://www.jsise.org/society/committee.html>) を御覧ください

第 3 回 9 月 26 日(日)(変更の可能性あり) 静岡大学 浜松キャンパス (静岡県浜松市)

数理・データサイエンス教育と学習支援システム／一般

申込み締切：8 月 6 日(木)

原稿締切：8 月 26 日(水)

第 4 回 11 月 14 日(土) 和歌山大学システム工学部 (和歌山県和歌山市)

スキルや経験に関わる学習支援法や支援環境／一般

申込み締切：9 月 24 日(木)

原稿締切：10 月 15 日(木)

第 5 回 2021 年 1 月上旬 (予定) 徳島大学 (予定)

実世界指向の教育学習環境／一般

申込み締切：未定

原稿締切：未定

第 6 回 2021 年 3 月中旬 (予定) 大阪教育大学 (予定)

一人 1 台時代の情報活用能力の育成／一般

申込み締切：未定

原稿締切：未定

特集 2021 年 3 月中旬 (予定) 大阪教育大学 (予定)

未定

申込み締切：未定

原稿締切：未定

研究会全般に関するお問い合わせは、学会事務局までお願い致します。



2019 年度学生研究発表会・優秀賞のお知らせ

担当者： 人材育成委員会

学生研究発表会では、優れた発表に対し優秀発表賞（口頭発表）、優秀ポスター発表賞（ポスター発表）の表彰をしております。各地区での 2019 年度の受賞リストは以下の通りです。なお、2019 年度は対面での学生研究発表会は中止となりましたため、審査方法は地区毎の事情に配慮して決定されました。

地区	受賞者氏名	受賞者所属	タイトル
北海道	阿部晃大	公立千歳科学技術大学	適応型学習システムにおける類似問題提示ロジックの提案
	小林陽昭	函館工業高等専門学校	プログラミング学習支援システムにおける問題のネットワーク化とダミーカード自動生成方法の提案
	新田拓真	武蔵野大学	介護分野における行動・状況推定に向けた屋内位置追跡システムの構築
	山田哲大	釧路工業高等専門学校	中学生向け協働学習型機器制御アルゴリズム実習システムの開発
北信越	藤本一文	北陸先端科学技術大学院大学	深層学習を用いた単眼カメラによる空書の自動認識
	北條史華	長野県工科短期大学校	LEGO MINDSTORM EV3 を用いた自律ロボットプログラミング教育の取り組み—ステートマシン図によるプログラミングツールの開発—
関東	菅原歩夢	電気通信大学大学院	学習者状態に基づくインタラクティブなロボット講義システムとその評価
	下田香織	早稲田大学	神経活動同期性に基づく道徳的対話における伝達感評価尺度の構築
東海	池田善博	静岡大学	例示型英文書作成支援ツールにおける例文のレコメンドシステム
	白須直樹	静岡大学	オンライン英文多読学習を通じた学習者用語彙リストの推定と評価
	伊藤優希	豊田工業高等専門学校	ロボット型スマートフォンを利用した音声対話型暗記学習支援システムの開発
関西	岸野竜司	大阪工業大学	Processing で視覚的な並列処理を行うためのフレームワークの開発と評価
	青木駿介	京都教育大学	立方体の切断課題における学習者の視線移動及び脳活動の特徴
	佐佐木穂花	東京学芸大学	教員志望の学生によるプログラミング教育の実践と意識の変容分析—プログラミングに関する学習活動の E 分類に着目して—

	山本望実	大阪教育大学	IC 学生証を用いた出退勤管理システムの開発 (*)
	小沢佑太	京都教育大学	他者伝達活動を取り入れた図形の証明指導のあり方 (*)
	芦田敏輝	京都教育大学	算数・数学の理解を支援するユニバーサル教具制作 (*)
中国	岩本 颯	広島工業大学	カード操作方式におけるプログラミング学習支援システムにおけるラーニングアナリティクス
	岸 直哉	広島工業大学	エージェントを用いた動画学習システムにおけるエンゲージメントの促進に関する研究
	森山 巧	広島工業大学	プログラミングの基本概念を学ぶためのアンブラグドな学習教材の開発に関する研究
	梶田 直樹	広島市立大学	非言語情報に着目した仮想採用面接体験学習システム (*)
	姫宮 恵	広島大学	情報不備課題を対象とした三角ロジック組み立て演習システムの設計・開発 (*)
	藤田 茉佑	広島大学	英語 5 文型を対象とした段階的構造変換としての和文英訳演習システムの設計・開発 (*)
四国	幸田 尚也	徳島大学大学院	遷移確率を用いたソフトウェアディフェンスによるフェイント動作学習環境
	小森公兵	高知大学	研究授業レビュー支援のためのマルチアングル動画提示によるアノテーション作成手法
	植松 祐斗	香川大学	建設現場作業における注意力の評価・訓練に向けた VR 環境の開発-他者との比較による学習を支援する仮想建設現場における危険箇所登録/共有機能の開発-
九州	長久保美咲	公立諏訪東京理科大学	小学校のプログラミング教育における Scratch 操作履歴を用いた活動状況の可視化手法
	山下千紗	佐賀大学	学習者のイメージ構成能力と教材提示方法(板書形式／スライド形式)の有効性の評価
	寺島彩	公立諏訪東京理科大学	初等教育におけるプログラミング的思考能力の向上を目指した授業設計の検証
沖縄	宮里颯斗	沖縄工業高等専門学校	スマートフォン利用時に発生する遅延とユーザーストレスとの関係

*優秀ポスター発表賞



研究会報告年間購読の申し込みについて

研究会報告は、2016年度からは印刷媒体での研究会報告は廃止し、オンライン上でタイムリーかつオンデマンドな閲覧が可能となるように、研究会報告を電子化しています。保管などの手間もなく、大変便利に活用できるようになっております。

是非、研究会報告の「年間購読」のお申し込みをご検討いただければ幸いです。研究会当日も電子媒体として販売する予定ですが、年間購読がお得になっております。

- ・年間購読:4,000 円(定例研究会年 6 回, 特集研究会 1 回, 計 7 回分を含む)
- ・当日販売:1 冊 1,000 円

新規での「年間購読」申込みにつきましては、年会費をお支払いいただく前に会員種別変更申込をお願いします。以下の手順でお申し込みください。 すでに年間購読をしていた方は手続き不要です。

- 1) 年会費納入手続きの前に、下記フォームにて事務局 (secretariat@jsise.org) まで年間購読申込をしてください。

=====

※研究会報告年間購読希望
会員番号 (お分かりであれば) :
お名前 :
所属 :
連絡先 e メールアドレス :
=====

- 2) 手続き終了後、事務局より会員種別変更完了のご連絡を差し上げます。
- 3) マイページから年会費と合わせて年間購読費をお支払いください。

※年会費納入後に「年間購読」を申込みご希望の場合は、事務局 (secretariat@jsise.org) までご連絡ください。年間購読の請求書をお送りし、会員種別変更の手続きを進めさせていただきます。



教育システム情報学会研究会における 不適切な質問等への対応について

教育システム情報学会 研究会委員会

教育システム情報学会研究会は、教育システム情報学に関わる最新の研究や実践に関する情報交換および意見交換を通して、学会の発展、ひいては当該研究分野の発展において極めて重要な役割を果たしています。さらに、専門領域の近い研究者による緊密なネットワークが大学や研究機関を越えたところで構成されているため、若手研究者の発掘や育成、今後社会に出る学生の教育の場としても、研究会の重要性は非常に大きくなっています。

こうした研究会においては、様々な立場の参加者が自由闊達に議論できることが最も重要です。一方で、意見交換や育成・教育の範囲を大きく逸脱して、研究方法や研究分野、さらには発表スタイルなどを問題とする質問等を執拗に行い、発表者や聴講者に不快感や不利益を与えることは厳に慎まなければなりません。こうした問題が放置されると、研究会への参加だけでなく、学会活動全般、さらには教育システム情報学への関心の拡大に大きな悪影響を及ぼします。

教育システム情報学会研究会においては、意図の有無に関わらず、正当な根拠なく相手に不利益を与え、相手の尊厳を侵害する行為があった場合に、研究会担当委員および座長担当者が、質問の制止や質問者に退席の指示を行えるものとしています。研究会の参加者だけでなく、研究会に関連する全ての人々が快適で安心して研究会に寄与できる環境を維持し、研究分野のさらなる発展と、これを通じた社会貢献を行うために、研究会における皆様の建設的な質疑へのご協力をなにとぞよろしくお願いいたします。

関東支部より活動報告



関東支部 2020 年度支部総会 開催報告

関東支部 支部長 松居辰則（早稲田大学）

教育システム情報学会関東支部の 2020 年度支部総会を、2020 年 5 月 16 日（土）にオンラインで開催いたしました。支部総会の出席者 32 名と委任状 82 名、計 114 名により総会が成立致しましたことをご報告いたします。議事として以下の事項について提案し、ご承認いただきました。

1. 支部役員の構成

本年度の支部役員および運営委員の構成は、以下の通りです。

支部長：松居 辰則（早稲田大学）

副支部長：山本 樹（明海大学）、國宗 永佳（千葉工業大学）

幹事：大崎 理乃（東京都立産業技術大学院大学）、辻 靖彦（放送大学）

運営委員：

総務担当：佐々木 整（拓殖大学）

財務担当：中嶋 竜一（デジタル・ナレッジ）【新規】

企画担当：國宗 永佳（千葉工業大学）※兼務

広報担当：辻 靖彦（放送大学）※兼務

監査：加藤 泰久（東京通信大学）

植野 真臣（電気通信大学）

柏原 昭博（電気通信大学）

小島 一晃（帝京大学）

田和辻可昌（早稲田大学）

東本 崇仁（東京工芸大学）

大河 雄一（東北大学）【新規】

仲林 清（千葉工業大学）

長谷川 理（武蔵野大学）

山崎 治（千葉工業大学）

渡辺 博芳（帝京大学）

根本 淳子（明治学院大学）【新規】

2. 2019 年度の活動報告・2020 年度の活動予定

3. 2019 年度の決算報告・2020 年度の予算計画

2020 年度も 2021 年 3 月開催予定の学生研究発表会に加えて、2020 年 11 月頃に産業・学術・実践の 3 分野連携のためのイベント「リサーチ・コ・コ・コモンズ」を東京近郊で開催する予定であります。新型コロナウイルスの感染状況が気になるところではございますが、状況を常に確認し続けながら収束す

る状況でしたら対面で、そうでなければオンラインで実施したいと考えております。開催の際には、支部会員の皆さまのご協力とご参加をいただけましたら幸いです。

4. その他

今後は支部活性化のために、今般のオンライン授業のシステム運用や実践に関する知見を、企業および大学関係者で共有できるような機会を設けることを検討したいと考えております。

末筆になりますが、今後も支部会員ならびに学会員の皆さまより、本支部の活動へのお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



Twitter アカウントの紹介

2016 年 8 月下旬より、全国大会開催に合わせて学会の公式 Twitter アカウントを開設しました。本アカウントは原則として当学会の広報を目的とした配信専用としております。本学会へのご質問・お問い合わせは、学会事務局（secretariat@jsise.org）へお願いします。また、Facebook アカウントとの連携も行っており、Facebook ページの投稿が Twitter にも流れますので、ぜひご活用（フォロー）ください。

<https://twitter.com/JsisePr>

◇ 2020 年 5 月 26 日現在、フォロワー数 228 アカウント



Facebook ページもご覧ください

教育システム情報学会では Facebook ページを運用しています。本ページでは、

- ・ 論文・発表募集
- ・ 本学会に関連するイベントの情報

などを、いち早くお届けします。ぜひ、ご覧下さい。

Facebook ユーザの方は、ぜひ、「いいね」をお願いいたします。

<https://www.facebook.com/jsise.org/>

◇ 2020 年 5 月 26 日現在、いいね 389 件、421 人フォロー





他団体 協賛・後援イベントのお知らせ

- ・協賛「2020 年度工学教育研究講演会」
日時：2020 年 9 月 9 日（水）～11 日（金）
会場：北海道大学大学院工学研究院
- ・後援「全国高等専門学校第 31 回プログラミングコンテスト」
日時：2020 年 10 月 10 日（土）～11 日（日）
会場：苫小牧市民会館



国際会議のご案内

- 2020 年 12 月開催

IEEE TALE2020: IEEE International Conference on Teaching, Assessment,
and Learning for Engineering 2020

開催期間 : December 8 - December 11, 2020

開催地 : 香川県高松市

URL: <http://tale2020.org/>

Conference Theme: Embarking On A New Era Of Learning With Transformative
Technologies

論文投稿スケジュール :

Paper Submission Due: June 20, 2020

Notification of Acceptance: August 31, 2020

※JSiSE 会員には会議参加費の割引があります.



会費納入のお願い

会費納入についてのお願いです。学会の活動は皆様の会費で支えられていますので、2019 年度会費未納の方はご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。なお、2020 年度会費納入のお願いをメールでお送りしましたので、併せてお願いします。

「クレジット決済」、「コンビニ決済」をご希望の方は、下記のマイページよりお手続きをお願いいたします。

URL <https://bunken.org/jsise/mypage/Login>

※会員専用ページの URL は、会員情報管理システムの業務委託をしている株式会社国際文献社のものです。

- 「銀行振込」をご希望の方は、下記のいずれかの口座へお振込みをお願いいたします。

■振込先

◆ゆうちょ銀行

口座記号番号： 00180-6-709632

加入者名： 一般社団法人教育システム情報学会

フリガナ： シャ) キョウイクシステムジョウホウガッカイ

※他金融機関からゆうちょ銀行に振込む場合

銀行名： ゆうちょ銀行（金融機関コード： 9900）

店名： ○一九 店（ゼロイチキユウ店） 預金種別： 当座 口座番号： 0709632

名義： 一般社団法人教育システム情報学会

フリガナ： シャ) キョウイクシステムジョウホウガッカイ

◆三菱 UFJ 銀行（金融機関コード： 0005）

店名： 上新庄支店（カミシンジョウ支店）

預金種別： 普通 口座番号： 0142708

名義： 一般社団法人教育システム情報学会

フリガナ： シャ) キョウイクシステムジョウホウガッカイ

◆みずほ銀行（金融機関コード： 0001）

店名： 茨木 支店（イバラキ支店）

預金種別： 普通 口座番号： 1399483

名義： 一般社団法人教育システム情報学会

フリガナ： シャ) キョウイクシステムジョウホウガッカイ

- 請求書・領収書（支払い後）は、マイページでオンライン発行できます。
- 請求書・領収書の郵送をご希望の方は、事務局（secretariat@jsise.org）までご連絡ください。

※団体名でお振込みいただきますと、個人を特定できない場合がございますので、振込名に会員番号またはお名前をご入力いただくか、難しい場合は、振込内容を事務局までご連絡いただければ幸いです。
※所属が変わった方は、マイページにログインした際に、連絡先などを変更するようお願いいたします。

【過年度年会費を支払われていない方へ】

マイページでは、全ての年度の未納金額を合算した金額が請求されます。先に本年度以前の分のお支払いを希望される方は、先に郵送された払込用紙付請求書をご利用になるか、学会事務局（secretariat@jsise.org）までご連絡下さい。

※会費のお支払いが確認できない場合、学会からの送付物を停止させていただく場合があります。また、会員資格停止の手続きを進めさせていただく場合があります。

ご不明な点は、事務局（secretariat@jsise.org）までお問合せ下さい。

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター
Tel:03-6824-9376 Fax:03-5227-8631 Email : secretariat@jsise.org



事務局より



会員専用ページのご案内

URL : <https://bunken.org/jsise/mypage/Login>

※会員専用ページの URL は、会員情報管理システムの業務委託をしております株式会社国際文献社のものです。

■会員専用ページでは、以下のことができます。

1. 会員個人ページでの、現在の登録情報の確認・変更
2. 年会費納入状況の確認
3. 会費の納入、クレジット/コンビニ決済
4. パスワードの変更

会員種別、フリガナ、研究報告年間購読の登録等はマイページでは変更できませんので、お手数ですが JSiSE 事務局会員窓口 (secretariat@jsise.org) までご連絡をお願い致します。

ログインには、ID とパスワードが必要です。

パスワードをお忘れになった場合は、上記ウェブサイトにて照会できます。何かご不明な点がございましたら、JSiSE 事務局会員窓口 (secretariat@jsise.org) までご連絡ください。

今後とも教育システム情報学会の活動にご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



入会のご案内

入会をご希望の方は、下記のサイトよりオンライン入会申込フォームにアクセスしていただき、お申し込みをお願いいたします。

URL : <http://www.jsise.org/admission/index.html>

☆キャンペーン☆

※現在、本学会開催の研究会等で、会場にて新規お申し込みいただいた方には、
入会金を無料にさせて頂くというキャンペーンを行っております。
そちらも、合わせてご案内いただきますようお願いいたします。



新入会員のご紹介

下記の皆様が新しく入会されました。（2020 年 1 月 17 日～2020 年 3 月 17 日）

会員名	会員種別	会員名	会員種別
松村 宣顕	正会員（購読）	合同会社プロンエイド	賛助会員
立川 裕之	正会員（購読）	溝淵 智哉	学生会員
中島 奈美	正会員（購読）	中本 毅	学生会員
吉川 雅修	正会員	高田 賀章	学生会員
阿部 哲也	正会員	三上 滉史	学生会員
大井 翔	正会員	藤田 茉佑	学生会員
曾山 夏菜	正会員	下田 香織	学生会員
河合 類	正会員	櫻井 浩章	学生会員
本間 優子	正会員	松本 達海	学生会員
直井 雅一	賛助会員からの正会員	赤城 大吉	学生会員
富田 大輔	賛助会員からの正会員	山口 剛司	学生会員
中嶋 竜一	賛助会員からの正会員		

（計 23 名）



「学生会員特例」新設のご案内

2020 年度より「学生会員特例」を新設することとなりました。

これは、研究生や博士後期課程単位取得退学者など、常勤の職がなく、指導教員より継続的に指導を受けている会員を対象に、通算 3 年を限度として会員種別を「学生会員」とする特例です。

(*)学生会員：大学院，大学，短期大学，高等専門学校，
およびこれらに準ずる学校に在学中の方。
会費は年額 4000 円／研究報告年間購読付きで 8000 円。

本特例が適用されるのは申請した年度のみです。

そのため、年度ごとに申請書を提出し理事会の承認を得る必要があります。
申請に際しては、指導教員の氏名、所属および連絡先を記入していただきます。
ただし指導教員に関しましては、本学会の会員・非会員を問いません。

本特例の適用を希望する会員の方は、学会 Web サイト「入会のご案内」ページにある「関連書類」から「学生会員特例の申請書」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、事務局（ secretariat@jsise.org ）までお送りください。

「学生会員特例の申請書」のリンク

<https://www.jsise.org/admission/index.html>

なお、非会員の方でも、上記の条件に合致する方は、本特例を適用し新規の学生会員として入会することができます。
その場合は、「オンライン入会フォーム（正会員・学生会員用）」の通信欄に必要事項を記入することで、本特例の申請を行えます。

ご指導されている方などで対象者がおられましたら、本特例の件をお伝えの上、ぜひ本学会への入会をご推薦くださいますよう、お願いいたします。

上記「学生会員特例」に関しまして、ご不明な点等ございましたら、事務局までご連絡ください。